

ひっとプラン港北 日吉地区ニュース

地区計画目標

光と活力に満ちあふれる日吉

～一つひとつの活動がひかり、大きな活力に発展するまち～

◇わたしたちが目指すまち

みんな元気で笑顔であいさつするまち 日吉

ひろめよう笑顔たやさず明るいまち 日吉

新しいと なつかしさが繋がるまち 日吉

みんなでたすけあい 災害をのりきるまち 日吉

住んでよかったと思えるまち 日吉

28年度の取組

1) 日吉町地区 【災害用井戸の発見】

★ほとんどがモーターによる汲み上げだが、災害時には水があるということで心強い。(飲料は不可)

★要支援者宅にタオルを配布し、安全確認の訓練ができた。

2) 日吉宮前地区 【避難所への道のり】

★土地が平坦で危険箇所はほとんどないが、避難経路に自転車等の車両が放置されており、マナー向上を呼びかける必要がある。

3) 箕輪地区 【消火栓を探して】

★消火栓や土砂崩れが心配される場所等を見て回った結果、設備的に少なく感じた。大規模開発の中、防災のあり方を学んだ。

4) 日吉本町地区 【我がまちの発見と空家の実態】

★歴史ある地層の場所に「この地層と土地は私たちの財産」との立て看板を見つけた。

★まち歩きで、まちの再発見につながった。(こども110番なども)

5) 下田地区 【要援護者支援マップを持って】

★災害時要援護者カードを作成したほか、発災時に通行が困難となりそうな道路について、別のルートを考える機会になった。

29年度の取組

- ①まち歩きマップを用いたグループワーク
- ②まち歩きの視点を広げるため、こどもや障がい児者・その保護者の方と一緒に歩いてみる
- ③危険なよう壁の改善の可能性の検討



いつ来るかわからない大災害に備え、地域住民同士助け合える土壌をつくるのが大切です。視点を変えたまち歩きを重ねて、マップの内容を充実させていきたいと考えています。

ひっとプラン港北 網島地区ニュース

地区計画目標

＜未来へ 夢 育む これからのまち 網島＞

◇わたしたちが目指すまち

○みんなが育てあい育ちあい 愛着のあるまち 網島

○だれもが元気で優しく 住み続けたいまち 網島

○防災防犯で安心安全 たすけあいのまち 網島

28年度の取組



交流・情報部会

地域への理解を深めるために情報発信(ホームページ・広報誌)や高齢者サロン(ふれあいの家・ふれあいサロン)など住民同士の交流のきっかけづくりに取り組んでいます。



子育て支援部会

親子サロンやイベントの実施の他、地域で子育て支援に関わる団体や施設が集まり、地域の子育ての様子について意見交換を行う「子育てネットワーク会議」を網島東の、どろっぷサテライトにて開催しました。

見守り・支援部会

網島地区連合として災害時要援護者支援に取り組むため、連絡会を立ち上げました。自治会町内会の代表者が集まり、今後取り組むべき支援の内容や状況などを確認し、情報交換しました。

29年度の取組

交流・情報部会

情報発信としてホームページの随時更新と、ひっとプランニュースの発行、高齢者サロンを引き続き開催します。広報誌「ひっとプランニュース」に関しては紙面をリニューアルし、様々な情報をお届けする予定です。

子育て支援部会

網島をふるさとと思ってもらえる地域づくりを目指すために、「子育てネットワーク会議」を定期的で開催し、子育ての支援の充実につなげます。

見守り・支援部会

連絡会を継続して開催し、課題の検討や各自治会町内会で行っている取組について情報共有することで、災害時要援護者支援を網島地区全体で推進します。

ひっとプラン港北 大曽根地区ニュース

地区計画目標

< ハートフル大曽根 >

◇わたしたちが目指すまち

いつまでも住みたいまち 大曽根

交流の盛んなまち

ささえあいのあるまち

安全、安心なまち



大曽根地区では目標に向けテーマ別3グループでそれぞれ活動をしてきました。

交流グループ

安全・安心グループ

見守り・支え合いグループ

28年度の取組

「ニュース大曽根」、イベントカレンダーを作成しました。

また、ホームページ開設に向けて準備を重ねてきました。



防災マニュアル(災害時地域防災拠点開設・運営マニュアル)を作成し、拠点訓練の充実に向けた取組を進めました。



地域で活動されているボランティア団体から、活動の様子や、活動にあたっての悩み・課題を伺いました。



29年度の取組

ニュース大曽根、イベントカレンダー、ホームページ、それぞれのサポートメンバーを募集し、協力しながら負担なく楽しんで活動していきます。

大勢の方が防災拠点訓練に参加し、防災への意識を高めるための啓発をしていきます。
また、要援護者のご自宅を訪問し、顔の見える関係づくりを目指します。

ボランティア団体の活動を支援しつつ、団体同士のつながりを作ります。
また、活動を通じて新たな担い手発掘に取り組んでいきます。

ひっとプラン港北 樽地区ニュース

地区計画目標

<思いあいのまち 樽町>

◇わたしたちが目指すまち

人の輪がひろがり、顔が見えるまち
みんなが助け合い、心のふれあうまち
明るく挨拶、声をかけあう住みよいまち

情報

子育て

見守り

交流

28年度の取組

樽町地域のホームページを立ち上げ、イベントや防災・子育て・見守り等の地域活動を発信しています。「イベント掲示板」も年2回発行し全世帯に配布。また、樽町中学校生徒も記事作成に参加しています。

歩行者の中では、子どもと高齢者が事故に遭う確率が高いと聞きます。日常的に悲惨な「事故に遭わない」「事故を起こさない」が大切です。被害者や加害者にならないよう、交通ルールを学ぶ機会を設けました。

若い世代の転入者が多いですが、高齢者も増えています。地域の民生委員が中心となった高齢者の見守り活動や、子育て世帯や支援が必要な方への理解を深める活動を進め、地域で見守りを行いました。

樽町の交流の場を広げるイベントとして「移動動物園」「ふれあいのつどい」「歩こう会」の3事業を行いました。子育て世代や敬老の皆さんにも、交流の大切さを感じて頂けたと思います。

29年度の取組

ホームページを大勢の方に見てもらえるよう、SNSの活用を検討し、イベント等でも積極的に案内していきます。編集、記事作成の担い手を増やし、わかりやすく、充実した内容でお届けします。

交通ルールを学ぶ機会を年間に数回実施できるよう検討しています。子どもと高齢者だけではなく、自転車・自動車・バイク同士、もしくは対歩行者の事故についても注意を促したいと思います。

災害が発生した時の手助けだけでなく、常日頃から顔が見える関係づくりが大切です。誰もが住みやすい樽町をつくるため、地域のすべての人々で支え合っていこうと思います。

イベント活動を通して地域にある様々な活動団体とのつながりを深めます。また、参加者が主体的に活動を始めきっかけづくりを目指します。



ひっとプラン港北 菊名地区ニュース

地区計画目標

<みんなで支えあうまちづくり 菊名地区>

◇わたしたちが目指すまち

子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち

健康づくりと交流で元気に暮らせるまち

安全安心に暮らす環境が整うまち

28年度の取組

- 大豆戸地区・菊名北地区・篠原北地区すべての地区において、認知症予防の「スリーA」の活動がひろまりました。

10月のほくほくフェスタにて会場参加型で実践！



- 高齢者110番のステッカーを、地域住民の声をとりいれてデザイン更新が決まりました。



小学生がくれたたくさんの意見を反映！今春お披露目です。

- 坂の途中のひとやすみ、ベンチ設置に協力して下さる方が増え、活動がひろがりました。



ベンチには「ひっとプラン港北」のプレートが！

29年度の取組



- 認知症予防の「スリーA」の活動をよりいっそうひろめていきます。

～あかるくあたまをつかってあきらめない、誰でもできる運動で元気に！

- 生活安全安心メモを更新し、幅広い世代が活用できる内容に改訂します。

～いざというときに慌てないように生活情報を記入できる便利メモを広めます！



- 災害時要援護者の名簿を充実させ、日頃からの見守り支援の輪をひろげていきます。



ひっとプラン港北 師岡地区ニュース

地区計画目標

〈わが町師岡 -未来につなげる・住みよいまちづくり-〉

◇わたしたちが目指すまち

- ・「こんにちは」と挨拶できるまち 師岡
- ・みんなの知恵を生かして進むまち 師岡
- ・あたたかく地域が見守る子育てのまち 師岡
- ・こまったら相談してよと言えるまち 師岡



28年度の取組

5カ年計画を着実に促進し取組むために強固な組織作りが必要で連合町内会役員と会議を開催し推進委員会の組織づくりを行いました。

・魅力的な地域活動

地域活動の情報をHPで各グループが出来るようになり発信してきました。

・子育て支援

小学生が参加できるイベントや、世代を超えた交流の場を設けて活動しました。

・住民どうしの顔の見える関係

健康づくりや趣味など、多様な活動をきっかけに他団体との交流の輪を広げました。

・支援が必要な人の見守り

町内会と民生委員が連携して見守り活動を行い、災害時に備え見守りの強化をいたしました。

29年度の取組

- ・町民皆さんの意見を聞き、前から住んでいる方、新しく住む方が「この町って、やっぱり居心地がいいね」と思われるような広報活動、企画が立てられるようになっていきます。
- ・地域で子どもを見守るグループが連携して育みます。子どもの身体能力をレベルアップするイベントを実践します。
- ・保健推進委員のウォーキング通じ健康づくりで地域交流を図り、地域の方々の特技趣味を通じて触れあいの場作りを行います。詐欺被害の未然防止策に取り組めます。
- ・支援の必要な人への理解の輪を広げます。認知症や障がい者への理解、啓発を進めます。認知症に関する研修会等を開催します。災害時要援護者支援の見守り活動をより充実します。



もろおかちよう



ひっとプラン港北大倉山地区ニュース

地区計画目標

『あいの町 大倉山』

— ふれあい・支えあい・助けあい —



◇わたしたちが目指すまち

- ・住民一人ひとりがつながり、助け合いのできるまち 大倉山
- ・住民同士があいさつし合うことから、心を太っちょにしていくまち
- ・新しい住民が増えているまちであり、新旧住民や世代を超えて、「ふれあい・支えあい・助けあい」、いざという時にも強い大倉山をつくっていこう
- ・住民みんなが積極的に地域活動に参加して、健康で住み良い町づくりをしよう

28年度の実績

1. 当地域では、大倉山地区社会福祉協議会が主体になって、高齢者の支援・青少年の見守り・子育て支援・元気づくりステーション・太尾ふれあいクラブによる高齢者への家事支援の活動等を計画的に推進しています。本年は各行事の開催に当たって事前に参加者のアンケートを取り、皆様の要望も反映して推進しました。その結果、行事に新鮮さも加わり、参加者同士の交流や、地域に転入された子育て世代の参加も活発になっています。
2. 「大倉山夢まちづくり」「鶴見川かわまちづくり」の活動は、商店街～大倉山公園～太尾堤緑道を結ぶ「桜ロードでの(さくら祭りに併せた)スタンプラリー開催」や、さくら祭りの拠点である太尾南公園前の緑道に「ミックス球根花壇」を3か所作りました。昨年末に近隣の保育園児やシニアの皆様にも参加して頂き楽しく種(球根)蒔きました。この3月になって花壇には色々な綺麗な花が順番に咲きだしています。住民の憩いの場がまた1つ増えました。



球根投げ植え風景



現在の開花風景

29年度の実績

1. 当地区の小学校では子どもの増加により、校舎の増築をも余儀なくされている環境にあり、青少年の見守りや、子どもにとって健全な環境づくりに力を入れて活動します。
又、子育て支援については、地区社協・どろっぷ・町会など地域ぐるみで応援していきます。
2. 当地域も高齢世代が年々増加しており、高齢者への支援の充実及び健康寿命を少しでも延そうという取り組みを、地域の皆様と協働で推進していきます。
 - ・高齢者が憩えるサロンの充実
 - ・高齢者の見守りの充実
 - ・高齢者を支える担い手、ボランティアの発掘(人材の確保)
 - ・元気づくりステーションやグラウンドゴルフ等による健康づくり、交流機会の充実
3. 大倉山夢まちづくりの一環として花と緑の町づくりを推進し、太尾堤緑道の花壇・植樹を更に促進し、地域の皆様の交流の場・憩いの場・健康づくりの場になるよう重点推進します。

ひっとプラン港北 城郷地区ニュース

地区計画目標

< たすけあうまち城郷 >

◇わたしたちが目指すまち

- 世代や立場を越えた交流が『ひろがるまち城郷』
- 担い手が広がり、活動が『つながるまち城郷』
- 助け合いや支援の輪が『とどくまち城郷』
- 必要な情報が伝わり、相談しやすい『安心のまち城郷』

28年度の実績

★地区計画推進委員会で実施したこと

1. 推進委員会の定例開催（推進計画の確認と問題解決）4回／年
2. 分科会での検討会の開催（具体的な取組みの検討推進）適宜開催
3. 各分科会報告様式のフォーマット化

★各分科会の取り組み

- ・地域交流分科会：誰でも集える場づくり、健康増進
- ・子育て分科会：放課後プラザ活動の継続、親子交流の仕組みづくり
- ・見守り分科会：見守り活動の充実、災害時要援護者支援事業の取組推進、小学生に対する講演
- ・人材確保分科会：男性の担い手発掘、ボランティアニーズ調査
- ・広報分科会：イベントカレンダー作成のモデル検討、インターネットの活用



29年度の実績

- ・地域交流分科会：堀崎町、土井町における健康増進の取り組み
- ・子育て分科会：子育てサロンを年36回実施するほか出張子育てサロンを実施
- ・見守り分科会：支えあい連絡会の開催と見守り活動の共有・報告会
- ・人材確保分科会：「城郷探検」と称して地域を知る活動を行い、人材発掘をはかる
- ・広報分科会：城郷地区の取組みの見える化の具体化



ひっとプラン港北 新羽地区ニュース

地区計画目標

「和・輪・話」のまち にっば

◇わたしたちが目指すまち

絆のまち にっば

高齢者が楽しく元気に活動できるまちにしよう
住んでいる人どうし、支え合うまちにしよう
一人ひとりが地域のことに関心を持つまちにしよう
子どもが大人になっても住み続けたいまちにしよう
お互いにあいさつをし、みんなで明るく安心できるまちにしよう

28年度の取組

～「和・輪・話」のまち にっば～ を進めるため、町内会役員や民生委員、地域のボランティアなどが5つの部会をつくって活動しています。



男の料理教室



ウォーキング



区民フォーラムで
発表



ガード下花植え

イベント
カレンダー
発行



災害に備えた
要支援者の把握



29年度の取組

- ☆ 子ども部会：大勢の子どもが参加できるイベントを企画します。
- ☆ 健康づくり部会：健康づくり活動に参加する方を増やして、地域を元気にします。
- ☆ 住民交流部会：「男の料理教室」を開催します。ご参加お待ちしております。
- ☆ 見守り・支えあい部会：町内会ごとに要支援者を見守る仕組みをつくりまします。
- ☆ 情報・担い手部会：新羽には伝統のある多くのイベントがあります。
イベントカレンダーにご注目ください。



ひっとプラン港北 新吉田地区ニュース

地区計画目標



いいな！みんなのまち新吉田

◆わたしたちが目指すまち

地域とのつながりを大切に みんなが手をつなぐまち 新吉田
～支えあい明るく安心して暮らせるまち～
!代間の交流 話し合いができるまち～
～なかよく健! こすこせるまち～



28年度の取組

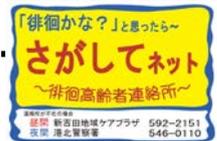
4部会を中心として、誰もが皆いきいきと暮らせるような取り組みを進めました。

【要援護者支援部会】

災害時の安否確認体制確立のため、災害の基本的な対策を確認することから取り組みました。

◎12月17日(土)「新吉田地区の防災について」80名以上の参加者が、風水害・危険崖地や災害時要援護者支援事業について勉強会で学びました。

【高齢者支援部会】



「さがしてネット」(認知症徘徊高齢者)充実のため、①拠点登録の推進やマップの作成 ②事業周知のためのカードの全戸配布の検討 ③認知症徘徊高齢者発見のための模擬訓練の実施(新吉田あすなろ地区合同)に取り組みました。

【子育て支援部会】

「よしだっこ」(子育てサロン)へ参加しにくいエリアへ子育て支援をひろげるため、新たなサロンの開設について検討しました。29年4月から、新生町内会館で「フリースペースよしだっこ」が始まります。(第3木曜日)ホームページも立ち上げます!

【健康づくり部会】

地域の活動に参加することで「つながり」を深め、楽しく健康づくりを進めるため、「新吉田やすらぎ塾」を立ち上げました。日吉地下壕の見学を皮切りに、参加者が関心のあるプログラムについて話しています。ほくほくフェスタでも発表しました。

29年度の取組



【要援護者支援部会】

共助を目指した住民の意識向上、災害時の安否確認の方法について町会単位で考えていく必要があります。

【高齢者支援部会】

「さがしてネット」の取組の周知を図っていきます。徘徊高齢者の模擬訓練は引き続き実施する予定です。

【子育て支援部会】

「よしだっこ」のホームページを開設しました。4月から始まる

「フリースペースよしだっこ」の案内も含め軌道に乗るよう力を入れていきます。

【健康づくり部会】

「新吉田やすらぎ塾」は、塾生の・塾生による・塾生のための企画に取り組み、地域の皆さんがつながる機会をともに作っていきたくと考えています。



さがしてネット訓練の様子

ひとプラン港北 新吉田あすなる地区ニュース

地区計画目標

<明るく 楽しく 支えあう ヒューマンネットワーク あすなろ>

◇わたしたちが目指すまち **みんながコミュニケーションをとれるまち あすなろ**

- ・こどもも大人も安心して安全に生活できる、活力あるまち
- ・誰もが困っている人に手をさしのべられるまち
- ・みんなが交流を深め、まちづくりに参加するまち

28年度の取組

より多くの人々が支援が必要な人への理解を深め、地域での見守りにつなげます。

- ☆さがしてネット☆ 模擬訓練や、回覧やメール配信での認知症の啓発を行いました。
- ☆次世代育成☆ 新田中学校の生徒さん約700名に、認知症の啓発講座を開催しました。

健康づくりなどの様々な活動を通し、住民同士の交流を進めます。

- ☆健康づくり・サロン活動☆ 元気づくりステーションあすなろやシニアチアが活発。
- ☆若い世代の理解と参加・異世代交流☆ あすなろさわやかスポーツ活動中！卓球・グラウンドゴルフ・ソフトバレーなど。

災害に備えた取組を充実させます。

- ☆災害時要援護者支援☆ 各町内会で敬老の日の訪問を実施、高齢の方と顔の見える関係を構築。
- ☆防災訓練を通じた啓発活動☆ 地域防災拠点の訓練に車いすの方も参加しバリアフリー等を確認しました。



★3大事業や「さがしてネット」では、新田中学校の生徒さんも支え手側として大活躍！

29年度の取組

- 「さがしてネット」の活動を充実させます。
 - ★ステッカーなどで認知症の啓発を行っていきます。
- 学校と連携し次世代育成に向けた取り組みを進めます。
 - ★新田中学校の生徒さん（新1年生）に、認知症の啓発講座を開催。
- 健康づくりの活動やサロンの活動を充実させます。
 - ★あすなろさわやかスポーツは、卓球・ソフトバレーを第2土曜日・第4日曜日に開催。
- より多くの機会をつくり、若い世代の地域活動への理解や参加、異世代交流につなげます。
- 災害時要援護者支援の取り組みを進めます。
- 防災訓練を通じた啓発活動を行います。
 - ★防災訓練は5月28日開催予定。ぜひご参加ください！

「徘徊かな？」と思ったらご連絡ください。

さがしてネット
徘徊高齢者連絡所

※連絡先がない場合は
新吉田地域ケアプラザ 592-2151
夜 港北警察署 546-0110

ひっとプラン港北 高田地区ニュース

地区計画目標

みんなが笑顔 助け合いのまち高田

◇わたしたちが目指すまち

- ・ おたがいさまの気持ちでひろげる助け合い
- ・ 同世代の交流や世代間の交流を進め、いっそう活気のあるまちにしよう
- ・ 思いやりと支えあいの心で、気軽に地域活動に参加してみよう

28年度の取組

災害時要援護者支援と 日頃の見守り活動

町内会ごとに取り組みを進めています。できるだけ正確に要援護者を把握し、また、災害時の支援がスムーズに行えるよう、日頃のおつきあいも大切にしています。



顔の見える関係づくり ～地域の活動団体懇談会～

地域で活動する福祉活動団体同士がそれぞれの活動を知り、困った時には助け合える関係をつくりたいと考えています。第一歩として懇談会を開催しました。

子育て支援・ ふるさとづくり ～子育てネットワーク会議～

子育て支援に関わる方や団体、施設の職員などが集まり、地域での子育てについて意見交換を行っています。ここでの意見をもとに「こどもまつり」や「公園遊び」を開催し、地域と子育て親子との交流を深めました。

推進委員会

2回開催し、取り組みの状況を確認しました。
「地域での見守り」をテーマに意見交換も行いました。

29年度の取組

自治会町内会や活動団体、高田にある施設などがそれぞれに活動を充実し、協力しながら少しずつ取り組みを進めていきます。高田に住む多くの方に、地域のイベントや活動に参加してもらい、活気あるまちにしていきたいと思っています。



たかたん♥こどもまつり



「ひっとプラン港北」(地域福祉保健計画)ってなに？

「誰もが自分らしく安心して暮らせるまち」を目指し、地域住民と関係団体、行政等が連携して地域の福祉保健課題の解決に取り組み、助け合いや支えあいのある地域づくりを進める為の計画です。区計画と地区ごとの計画を、区と区社協が一体的に策定しています。(下記のひっとプランホームページ参照)

※ひっと⇒担い手がくひろがる>、活動がくつながる>、情報・サービス・支援の手がくとどく>の頭文字をつなげた港北区福祉保健計画の愛称です。

計画の内容と進捗状況

計画の柱1【ひろがる】－ 理解と参加のひろがりによる活発な地域づくり －

- ◎地域活動を多くの方に知ってもらうため、情報発信媒体の工夫・改善をしています。
- ◎地区計画の推進をきっかけに、地域にテーマごとの連絡会（分科会）が立ち上がり、共通の課題の解決につながっています。
- ◎「子どもの居場所」づくりへの関心が高まり、子ども食堂の取組に関する連絡会が立ち上がりました。

計画の柱2【つながる】－ 人のつながりで進める安心なまちづくり －

- ◎地域では自治会町内会や民生委員等による挨拶運動、見守り活動等を通じた顔の見える関係づくりや、地域住民などが主催する多様な交流の場づくりが行われています。
- ◎区役所等と地域が連携し、認知症カフェなどの活動が行われています。
- ◎健康づくりや介護予防への住民の意識が高まり、地域でも多くの活動が行われています。

計画の柱3【とどく】－ 支援がとどく仕組みづくり －

- ◎地域では、高齢者のつどいの場づくりが進んでいます。
- ◎高齢者、障がい者、生活困窮者に関する地域と専門機関の連携により、身近に相談できる場所が増えました。
- ◎要援護者等への避難情報伝達システムを導入したほか、災害時要援護者支援名簿を活用した、自治会町内会による支援の仕組みづくりを推進しました。

地域の取組に是非ご参加ください！

お住まいの地域では、まちの魅力の発信とともに対象ごとまたは世代を超えた交流の場づくり等の福祉保健活動が活発に行われています。また、災害時に備えた地域防災拠点での訓練や自助・共助の取り組み、災害時要援護者支援など、地域住民の安心・安全な生活を守る活動をしています。

地域の活動への参加をとおし、「ひと」や「まち」とのつながりを楽しんでみませんか？



★計画の詳細は



ここをクリック

発行：平成29年4月

編集：港北区福祉保健課・港北区社会福祉協議会